

2017年度（平成29年度）

研究部門名 地球科学研究部門

講座名 地球表層科学講座

教員名 金田 平太郎

電子メール kaneda 理 faculty.chiba-u.jp

※メール送信の際は、「理」を半角@に変更してください。

（1）研究論文などのリスト（印刷中を含む）

原著論文

	著者・発表者等	タイトル	発表雑誌・会合等	巻・号	頁	発行・発表年等	掲載論文の DOI (付与されている場合)
(1)	<u>Yamazaki, T.</u> , <u>K. Hattori, H.</u> <u>Kaneda, H.</u> Sakai, Y. Izumi, and T. Terajima	Development of monitoring system to understand preparation processes of rainfall-induced landslides estimation of slip surface and in situ observation using electromagnetic methods	Electron Comm Jpn	100	pp.3-11	2017	10.1002/ecj.11967
(2)	<u>Kaneda, H.</u> and <u>T. Kono</u>	Discovery, controls, and hazards of widespread deep-seated gravitational slope deformation in the Etsumi Mountains, central Japan	J. Geophys. Res. Earth Surface	122	pp. 2370–2391	2017	10.1002/2017JF004382

その他の論文

	著者・発表者等	タイトル	発表雑誌・会合等	巻・号	頁	発行・発表年等	掲載論文の DOI (付与されている場合)
(1)	<u>金田平太郎・柏原真太郎・小村慶太郎</u>	山上湿地掘削のための可搬型パーカッションコアリングシステム	月刊地球			印刷中	

活断層図の発行

	著者・発表者等	タイトル	発表雑誌・会合等	巻・号	頁	発行・発表年等	掲載論文の DOI (付与されている場合)
(1)	熊原康博・岡田真介・楳原京子・ <u>金田平太郎</u> ・後藤秀昭・堤 浩之	1:25,000 活断層図「熊本(改訂版)」	国土地理院				
(2)	千田 昇・楳原京子・ <u>金田平太郎</u> ・熊原康博・澤 祥	1:25,000 都市圏活断層図「豊岡」	国土地理院				

(2) 卒業研究、大学院修士および博士論文修了指導人数

- ・卒業研究 1名
- ・大学院修士 2名
- ・大学院博士 0名

(3) 教育業績（自己申告、テキストの作成など、授業の工夫など）

担当授業（普遍）

「地震と古地震を読み解く」「地学基礎実験 D」

担当授業（学部）

「地形学 I」「地形学実験 I」「地形学実験 II」「地質学野外実験 II」

担当授業（大学院）

「地形学IV」

(4) 国際会議出席と招待リスト

(5) 新聞や雑誌等で報道された研究成果等（報道媒体，報道年月日，報道内容等）

(6) 国際並びに国内学会での受賞（賞名，その内容，受賞理由等）

(7) 国際共同研究（共同研究名，研究内容等）

(8) 地域・社会と連携した教育・研究活動，学会、国、県などへの協力，など

- ・国土交通省国土地理院 全国活断層帯情報整備検討委員会 委員
- ・日本活断層学会 渉外・広報委員会 委員

(9) 特許（発明者名，発明の名称，出願日，出願番号，整理番号等）（現時点で公表できるもののみ）